

2019

年度版

2019年1月発行

学研ナーシングサポート

著名講師陣によるe-ラーニング
看護師・院内全職員向けインターネット講義



集合研修に

ご契約施設数
業界 **No.1**
(2018年8月当社調べ)



個人学習に

全 **239** テーマ

院内のあらゆる研修に使える、
豊富なカリキュラム！
自施設の看護の質向上に
ご活用ください！

無料デモ体験
できます！

学研ナーシングサポート 検索 🔍



研修の準備が
大変

自分の都合に
合わせて
学習したい

カリキュラム
作成が大変

いろんな講師の
講義が聞きたい

集合研修に
人が集まらない

レベルに合った
研修に参加したい

管理者

スタッフ

そのお悩み

学研ナースングサポート

にお任せください!

学研ナースングサポートとは?

院内研修のための講義映像を、年間で系統的に配信するeラーニングサービスです。パソコンとインターネット環境、プロジェクターなどを準備するだけで、著名な講師による研修を、効率よく実施することができます。

効果が
上がる!

23のコースと優れた
コンテンツ内容

操作が
カンタン!

使い勝手のよい
研修システム

4つの
コンセプト

負担が
軽減!

教育担当者の
負担減に貢献

費用が
安い!

安心して導入
できる料金設定



学研ナースングサポの特長

充実の **239** テーマの講義映像を配信!

研修カリキュラムに組み込みやすい!

レベルごと、ラダー別・経年別の研修に対応できる豊富なコンテンツ

最新の情報・技術・知識を習得できる!

毎年内容をリニューアルしています
研修に活用できる資料もダウンロードできます



ワークシート



講義資料



テスト、解答・解説



修了証

個人の学習状況を確認・集計できる!

専任の営業担当が運用状況をアフターフォロー
9月と3月に受講履歴のレポートを案内

導入はとてもカンタン!

最低限必要なのはインターネット回線とパソコン(またはスマートフォン)のみ

いつでもどこでも学習できる!

集合研修

院内で、配信期間中
いつでも研修が
行えます



個人学習

パソコン・
スマートフォン、
タブレット端末で
受講できます



院内全体研修向けテーマも充実!

学研ナーシングサポートがお悩み解決をお手伝いします！

レベルごと、
リーダー別の研修に
お悩みのAさん

研修を充実
させたいけど
限界…

〈さまざまな対象者に合わせた豊富なコンテンツ〉

基礎習得
コース

中堅
コース

リーダー
育成
コース

看護管理
コース

看護
補助者
研修
コース

著名な講師陣！

看護部長Aさん

新人から管理職まで充実した研修が組めた！

研修の効果・
効率を上げたい
Bさん

研修時間が
足りない…
もっと実践に
つながりたい…

〈オススメの使い方〉

ワークシートも
準備しています

e-ラーニング
事前視聴

グループ
ワーク
ロール
プレイング

現場で実践

e-ラーニング
で復習
みんなで
リフレクション

知識をインプット

実践的な集合研修

学んだことを実践

さらなる学びの定着

研修担当Bさん

短時間で学びが深まり、実践力UP！

全体研修の
参加率を
伸ばしたいCさん

参加率が低い…
毎回似たような
内容ばかり

集合研修を
複数回実施

+

欠席者は
自己学習

参加率
UP！

さらに 毎年内容がリニューアル！ 最新情報を得られる！

教育担当Cさん

e-ラーニングだから複数回開催もラクラク！
病院全体で活用しています！

個人の学習状況を確認でき、評価にも活用できます

ご利用病院様の声

全スタッフへ平等に学ぶ機会を提供し、自己研鑽を推進しています



医療法人社団良風会
ちびき病院

左：総師長
荒谷 早苗 様

右：教育担当長
蛸名 望美 様

日々進化している医療・看護について、地方にしながら最新のエビデンスに基づいた内容の講義を、著名な講師からダイレクトに学ぶことができます。また、多種多様な配信テーマがあり、教材選択など、教育担当者の負担軽減にもなると考え、平成29年度より学研ナースングサポートを導入し、全職員・看護職員・看護補助者などの分野で集合研修や個人研修に活用しています。必修項目を提示して呼びかけることで、現在の受講率は100%となり、看護の実践力向上、院内接遇の向上などに効果が発揮されています。

個人の学習を推進し、キャリア開発を支援するため導入



市立岸和田市民病院

左：看護局長
笹山 環 様

右：副看護局長
高倉 紀美 様

個人学習を推進しキャリア開発を支援するため、平成27年度からe-ラーニングを導入しています。学習が進めやすいよう、テーマと配信期間を一覧にした「ポイントカード」を作成し、全員に配付することで視聴率がアップしました。その他、ラダー別研修や全職員対象の医療安全・感染管理などにおいてもe-ラーニングを活用しています。

事前視聴や看護管理者研修への活用で研修効果を高める



国立大学法人
大分大学医学部附属病院

副看護部長
荒金 郁代 様

平成28年に学研ナースングサポートを導入し、新人の看護技術評価や医療安全、感染対策、褥瘡予防、倫理、看護補助者研修などで活用し、個々の学習を支援しています。現在は、院内集合研修に事前視聴を取り入れ、グループワークなどによるリフレクションで研修効果を高めています。また、看護管理者研修への活用で、保健医療福祉政策の動向、労務管理、人材育成、質管理など、看護管理者として必要な知識を幅広く学ぶことができ、マネジメントの実践につながっています。

導入して4年、自主的な視聴が年々増えています！



特定医療法人社団同樹会
結城病院

右：看護部長
鈴木 和子 様

左：教育師長
葉山 まつえ 様

ラダーレベルと連動し、視聴とテストを必須項目とした年間スケジュールを立てていますが、プラスαの受講が増えています。著名な講師陣・最新の情報が取り入れられた講義内容という魅力から、職員の興味関心へとつながり、必須項目だけではなく自主的な受講に広がりを見せていると感じています。個人の受講状況を確認し、教育委員会で報告するのが毎月の楽しみにもなっています。

導入後も安心！

アフターフォローも充実！

ナースングサポート便り(月1回発行)で他施設の取り組みを定期的に紹介します

担当者がしっかりサポート！

専任の営業担当者が運用方法などのご提案も行いますので、安心してご利用いただけます

視聴状況も見える化！

弊社で各施設様の視聴状況を分析し、「視聴状況レポート」として定期的にフィードバックします

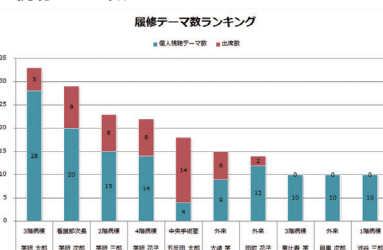
※年2回(9月/3月)のレポート提出は全施設様に無料で行います
年4回(6月/9月/12月/3月)のレポートをご希望の場合は、別途お申し込みが必要です

【フィードバック内容の一例】

総括

データ取得日	2018/8/16
データ取得日時点 登録者数	240
視聴済講義数(00:45:00以上)	255
視聴済講義数(00:20:00以上 00:45:00未満)	462
集合研修参加数	146
1人あたり個人視聴講義数(00:45:00以上)	1.063
1人あたり個人視聴講義数(00:20:00以上)	2.988
1人あたり履修数(00:20:00以上個人視聴+集合研修参加)	3.596
合計視聴時間	645:02:50
平均視聴時間	2:41:24
視聴時間中央値	1:32:15
視聴時間最長	30:32:25
個人視聴未アクセス数	19
完全未アクセス者	3
総アクセス率	94.5%

視聴テーマ数ランキング



基礎習得コース

基本的な技術を習得し、安全な看護を実践するために

全テーマ通年配信 1テーマ約45分

リニュー
アル

テーマ	講師
1 フィジカルアセスメント運用能力の向上 ～急変時のフィジカルアセスメント/ バイタルサイン～	山内 豊明 先生 放送大学大学院 文化科学研究科 教授
2 口腔内環境を改善すれば健康に！ ～口から病気を予防しよう～	三鬼 達人 先生 藤田医科大学病院 看護長 / 摂食・嚥下障害看護認定看護師
3 患者にとって安全・安楽な排痰・吸引とは	畑 貴美子 先生 横須賀市立うまづ病院 集中ケア認定看護師 / 特定ケア看護師
4 褥瘡のサインを見逃すな！ ～前兆と確認方法、評価方法を理解しよう～	小玉 光子 先生 秋田看護福祉大学 看護学科 教授 / 皮膚・排泄ケア認定看護師
5 安心・安全な注射技術を学ぼう ～皮下、筋肉、静脈注射～	藤田 浩 先生 東京都立墨東病院 輸血科 部長
6 本当にそれで大丈夫？ 薬剤投与の注意点	堀 雄史 先生 浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長 / 医療安全管理室 GRM
7 心電図モニタの活用方法を知る ～根拠を理解して冷静に行動しよう～	佐伯 悦彦 先生 東京医科大学病院 救命救急センター 主任 / 救急看護認定看護師
8 がん疼痛をもつ患者へのケアを学ぶ ～痛みにより生じる生活への影響を理解し、 疼痛緩和のためのケアができる～	倉持 雅代 先生 在宅療養支援診療所 さくら醫院 緩和ケア認定看護師
9 アクシデントを未然に防ぐ感性を磨こう ～患者へ安全な医療を提供するために～	長内 佐斗子 先生 日本赤十字社医療センター 医療安全室 医療安全管理者 / 看護部長
10 看護職としての社会人基礎力とは	石川 恵 先生 日本医業総研 人材コンサルティング部
11 1秒でもはやくあなたができる急変対応 ～手技・連絡・応援～	川原 千香子 先生 愛知医科大学 医学部 シミュレーションセンター 講師
12 人工呼吸器のファーストタッチ 看護のポイントとアラーム対応	片山 雪子 先生 日本海総合病院 ICU 師長 / 集中ケア認定看護師

ミニ動画(約15分)

1 新人看護師のための睡眠講座	田中 智恵子 先生 ベスリクリニック マネージングディレクター / 保健師 / 看護師 / 心理相談員
2 夜勤の睡眠対策	長田 梨那 先生 ベスリクリニック 保健師 / 看護師 / 助産師
3 コミュニケーション・タイプ診断	内藤 知佐子 先生 京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・ 研修センター クリニカルシミュレーションセンター 教育研修担当 助教

継続配信(通年配信)

I 末梢静脈カテーテル(留置針)の留置と 管理“超入門”	伊藤 和史 先生 京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・ 研修センター 特定准教授
II アラームが鳴ったらこうする！ 輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱い方 ～トラブルから学ぼう～	小林 剛志 先生 平塚共済病院 臨床工学技士長、 一般社団法人 神奈川県臨床工学技士会 会長
III 膀胱留置カテーテル関連尿路感染(CAUTI)原因 から対策まで ～CAUTI予防のキホンを学ぼう～	一木 薫 先生 兵庫医科大学病院 感染制御部 副部長 / 看護部 看護師長 / 感染管理認定看護師
IV 「解剖生理学」と「エビデンス」から採血を学ぶ ～動画で学ぼう～	田中 朝志 先生 東京医科大学八王子医療センター 臨床検査医学科 准教授
V ウチの病院ならこれでOK！ 効率的に看護記録を書くコツ	福島 芳江 先生 兵庫県立尼崎総合医療センター 看護部 参事
VI 臨死期の看護と看取り ～死にゆく身体の変化と家族の悲嘆ケア～	柏谷 優子 先生 辻仲病院 柏の葉 看護部 看護師長 / 緩和ケア認定看護師
VII 多重課題を乗り切るためのコミュニケーションと 優先順位の考え方	弘田 智香 先生 自治医科大学附属病院 看護師長
VIII こんなところで転倒・転落！ あなたならどうする ～素早い初期対応のために～	黒川 美知代 先生 武蔵野赤十字病院 医療安全推進センター 医療安全推進室 医療安全管理者 / 看護師長

中堅コース

急性期、回復期(リハビリテーション)、慢性期に必要な最新の専門知識が身につく

テーマ	講師
4月開始 入院支援のプロセスと多職種連携	安部 節美 先生 日本医科大学付属病院 患者支援センター 副センター長
血液ガスから考える呼吸アセスメント	長尾 大志 先生 滋賀医科大学 呼吸器内科 講師 / 教育医長
5月開始 看護師が行うリハビリテーション栄養	若林 秀隆 先生 横浜市立大学附属市民総合医療センター リハビリテーション科 講師、 日本リハビリテーション栄養学会 理事長
がん疼痛治療における副作用ケア	余宮 きのみ 先生 埼玉県立がんセンター 緩和ケア科 科長 / 部長
6月開始 高齢者骨折の看護計画 ～回復期から維持期まで～	萩野 浩 先生 鳥取大学 医学部 保健学科 / 附属病院リハビリテーション部 部長
妊娠婦のメンタルヘルスケア	市川 香織 先生 東京情報大学 看護学部 看護学科 准教授
7月開始 腹腔鏡下手術における看護師の役割	齋藤 一彦 先生 福井県立病院 看護部 手術室 / 手術看護認定看護師
アドバンス・ケア・プランニング(ACP)のコツ	木澤 義之 先生 神戸大学医学部附属病院 緩和医療科 特任教授
8月開始 脳卒中再発予防における治療と看護	山本 勇夫 先生 / 下村 晃子 先生 横浜市立脳卒中・神経脊髄センター 名誉院長、 横浜市立脳卒中・神経脊髄センター 看護部 慢性疾患看護担当係長 / 慢性疾患看護専門看護師
心不全患者における看護計画と緩和ケア	阿部 隼人 先生 北里大学 看護学部 看護システム学
9月開始 患者の暮らしを支える糖尿病・透析看護の基本	小林 修三 先生 医療法人沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院 院長代行 / 腎臓病総合医療センター長、 日本フットケア学会 理事長
外来看護で実践できるフットケア	愛甲 美穂 先生 医療法人沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院 血液浄化センター・フットケア外来 / フットケア指導士

どちらかのコースを

精神科コース

事例から学び、明日からの看護に活かせる

毎月1日から2020年3月末まで

テーマ	講師
4月開始 精神保健福祉法と看護 ～行動制限を中心に～	吉浜 文洋 先生 一般社団法人 日本精神看護協会 業務執行理事 / 佛教大学 保健医療技術学部 看護学科 教授
精神科における医療安全 ～転倒転落を見直そう～	佐藤 雅美 先生 一般財団法人 精神医学研究所 附属 東京武蔵野病院 リスクマネージャー / 精神科 専門看護師
5月開始 しっかり見直そう精神科病棟の感染対策	梅津 幸孝 先生 茨城県立こころの医療センター 感染管理認定看護師
行動制限をなくすために明日からできる看護	大西 恵 先生 特定医療法人 寿栄会 有馬高原病院 精神看護専門看護師 / 精神科認定看護師
6月開始 患者のための褥瘡スキンケア	天池 光 先生 国立研究開発法人 国立精神・ 神経医療研究センター 病院 副看護師長 / 皮膚・排泄ケア認定看護師
やってみよう看護に活かす認知行動療法	吉永 尚紀 先生 宮崎大学 テニョアック推進機構 (看護学系) 講師
7月開始 暴力の衝動をかかえる患者への看護介入の実践	江波戸 和子 先生 吉林大学 保健学部 精神看護学 准教授 / 精神看護専門看護師
薬物療法適切化 ～基礎から服薬自己管理まで～	久保田 禪 先生 長崎県精神医療センター 精神科認定看護師
8月開始 訪問看護師が病棟看護師に お願いしたい患者支援	中野 真樹子 先生 合同会社エムエムIMS 笑む笑む訪問看護ステーション 精神看護専門看護師
精神科における家族支援 ～家族自身のピアサポートとリカバリー～	横山 恵子 先生 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 看護学科 精神看護学 教授
9月開始 精神科ならではのターミナルケア	松谷 典洋 先生 東京女子医科大学大学院 看護学研究科 精神看護学専攻 / 精神科認定看護師
精神科の多職種連携	島村 龍治 先生 社会医療法人社団さつき会 福ヶ浦さつき台病院

テーマ

※2019年1月時点での情報です
各テーマ、講師は変更する場合があります
講師の肩書きは収録時のものです
公開初日は当日【17:00～】ご利用いただけます

学ぶ意欲と看護実践力を引き出す

毎月1日から2020年3月末まで配信

1テーマ約50分

リニューアル

継続配信（通年配信）		
I	臨床推論 ～ベッドサイドでどう進めるか～	山内 豊明 先生 名古屋大学大学院 医学系研究科 基礎・臨床看護学講座 教授
II	緊急手術に強くなる！ 急性心筋梗塞・狭心症の最新ケア ～心臓カテーテル治療から心リハまで～	原田 愛子 先生 国立研究開発法人 国立循環器病研究センター CCU 副看護部長/集中ケア認定看護師
III	早期退院に向けた消化器疾患の周術期管理 ～ERASとその実践～	亀井 尚 先生 東北大学病院 移植再建内視鏡外科 教授
IV	がん看護に強くなる！ がん性疼痛の痛みの評価と緩和ケア	廣橋 猛 先生 永寿総合病院 がん診療支援・緩和ケアセンター長
V	早期発見・支援できる！ 最新糖尿病治療と透析予防	柏崎 純子 先生 昭和大学江東豊洲病院 慢性疾患看護専門看護師/ 糖尿病看護認定看護師
VI	手術看護を復習！ 高齢者に対する整形外科手術の管理のポイント ～変形性股関節症と人工股関節置換術の看護ケア～	吉原 愛雄 先生/松岡 千恵美 先生 国立病院機構 村山医療センター 臨床研究部長/ 国立病院機構 村山医療センター 看護部 副看護部長
VII	新しい酸素療法「ハイフローセラピー」の 基本と実践	南條 裕子 先生 東京大学医学部附属病院 看護部 主任副看護部長/ 集中ケア認定看護師
VIII	食べることは生きること ～歯科医と一緒に口腔ケア～	五島 朋幸 先生 ふれあい歯科ごとう 代表
IX	回復期リハビリテーションでの脳卒中看護とADL評価 ～リハ・マインドで患者生活を取り戻す！～	林 孝史 先生 一般社団法人 巨樹の会 原宿リハビリテーション病院 名誉院長
X	これを見たらすぐ動く！ 最新食物アレルギーとその対応	海老澤 元宏 先生 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 臨床研究センター 副臨床研究センター長/ アレルギー・性疾患研究部長
XI	これで慌てない！ 一般病棟での精神科患者受入れのコツ	赤穂 理絵 先生 東京女子医科大学 医学部 精神医学講座 准教授
XII	エンド・オブ・ライフ・ケア ～人生の最終段階にあなたができる支援とは～	田中 久美 先生 筑波メディカルセンター 看護部 副部長/ 老人看護専門看護師

or ご選択ください

まで配信

1テーマ約50分

リニューアル

監修：田中 美恵子 先生
東京女子医科大学 看護学部 教授

継続配信（通年配信）		
I	精神科で大切にしたい安全・安心の医療 ～せん妄患者のケア～	山内 典子 先生 東京女子医科大学八千代医療センター 看護局 精神看護専門看護師
II	ここがポイント 精神科領域の感染対策	大渡 由美子 先生 独立行政法人 国立病院機構 神奈川病院 副看護部長/感染管理認定看護師
III	行動制限最小化を考えよう	畠山 卓也 先生 駒沢女子大学 看護学部 専任講師/ 博士(看護学)/精神看護専門看護師
IV	身体症状を訴える患者のアセスメント	嵐 弘美 先生 東京女子医科大学 看護学部 講師
V	看護に活かそう認知行動療法	矢内 里英 先生 埼玉県立精神医療センター 精神看護専門看護師
VI	依存する患者への看護介入	岡 京子 先生 公益財団法人 井之頭病院 看護部 科長/ 精神看護専門看護師
VII	もう一度見直そう その薬物療法	稲田 健 先生 東京女子医科大学 医学部 精神医学講座 講師
VIII	地域で暮らし、リカバリーするために ～看護師が行う退院支援～	濱田 由紀 先生 東京女子医科大学 看護学部 非常勤講師
IX	患者のアンガーマネジメント ～暴力の衝動をかかえる患者への看護介入～	江波戸 和子 先生 杏林大学 保健学部 精神看護学 准教授/ 精神看護専門看護師
X	レスパイトケアを目的とした 認知症患者への対応	阿部 貴子 先生 佼成病院 看護部長室 リエゾン精神看護専門看護師
XI	法律から考える精神科病棟における看護	下里 誠二 先生 信州大学 学術研究院保健学系 看護学専攻 広域看護学領域(精神看護学) 教授
XII	精神科における平成30年度診療報酬改定	吉川 隆博 先生 一般社団法人 日本精神科看護協会 副会長、 東海大学 医学部 看護学科 精神看護学領域 准教授

リーダー育成コース

リーダーデビュー！あるあるで学ぶ対話力と現場力
毎月1日から2020年3月末まで配信
1テーマ約45分

リニューアル

テーマ		講師
5月開始	いまだき世代の力を引き出す ～対話で広がる組織の輪～	内藤 知佐子 先生 京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・ 研修センター クリニカルシミュレーションセンター 教育研修担当 助教
6月開始	できる！明日からの日勤リーダー ～しっかり備えてばっちり対応～	岩本 実加 先生 社会医療法人財団 仁医会 牧田総合病院 看護副部長
7月開始	強くなる！明日からの夜勤リーダー ～抱え込まない巻き込み方と頼り方～	岩本 実加 先生 社会医療法人財団 仁医会 牧田総合病院 看護副部長
継続配信（通年配信）		
I	看護実践に活かす！リフレクション ～経験から学び新たな看護を創造する～	東 めぐみ 先生 東京都済生会中央病院 人材育成センター センター長代理
II	新人＆後輩看護師の学びを助けるコミュニケーションの極意 ～プリセプター・中堅看護師必須の指導術～	安酸 史子 先生 関西医科大学 看護学部 教授
III	大人の発達障害の基礎	北川 明 先生 帝京平成大学 ヒューマンケア学部 看護学科 教授

看護管理コース

師長以上に必要な問題解決能力、マネジメント力の向上に
毎月1日から2020年3月末まで配信
1テーマ約50分

リニューアル

監修：山元 恵子 先生 東京都看護協会 会長

テーマ		講師
5月開始	看護実践能力を育成するためのリフレクション	宇都宮 明美 先生 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学専攻 准教授
6月開始	診療報酬改定に振り回されない地域病院の未来像 ～2040年に地域に存在する意義を見据えて～	山元 恵子 先生 公益社団法人 東京都看護協会 会長
7月開始	地域包括ケアシステム推進のための 病院看護管理者の役割	吉川 孝子 先生 春日部市立医療センター 看護部長
継続配信（通年配信）		
I	師長必見！病棟運営が変わる5つの要素	太田 加世 先生 C-FEN 代表
II	医療・看護の質と評価 ～看護管理者が取り組む測定と改善方法～	柳橋 礼子 先生 聖路加国際病院 副院長/看護部長
III	次世代の病棟(看護)管理者の育成！ ～管理者としてのマネジメントスキルを身につける～	山元 恵子 先生 公益社団法人 東京都看護協会 会長

重症度、医療・看護必要度コース

動画×テストで適切な重症度、医療・看護必要度評価の根拠がわかる
全テーマ通年配信
1テーマ約30～50分

リニューアル

監修：箕浦 洋子 先生 兵庫県立尼崎総合医療センター 副院長/看護部長

テーマ		講師
1	看護必要度の評価ポイント ～診療報酬改定疑義解釈から～	箕浦 洋子 先生 兵庫県立尼崎総合医療センター 副院長/ 看護部長
2	チェック動画×テスト	箕浦 洋子 先生 兵庫県立尼崎総合医療センター 副院長/ 看護部長
継続配信（通年配信）		
I	重症度、医療・看護必要度とはなにか	箕浦 洋子 先生 兵庫県立尼崎総合医療センター 副院長/ 看護部長
II	根拠となる看護記録の書き方	箕浦 洋子 先生 兵庫県立尼崎総合医療センター 副院長/ 看護部長

出し、院内外の連携強化とケアの質向上につなげます～

看護補助者研修コース

業務内容を理解し、医療職と協働したケアの提供方法が見てわかる

リニューアル

全テーマ通年配信

1テーマ約15～30分

監修：虎の門病院 看護部

テーマ	講師
1 医療制度の概要および病院の機能と組織の理解	高橋 並子 先生 虎の門病院 看護部 看護部次長/ 感染対策室
2 チームの一員としての看護補助者業務の理解 ～業務範囲と役割、夜勤業務、ほう・れん・そう～	山本 和枝 先生 虎の門病院 看護部 管理看護師長
3 守秘義務、個人情報保護の基礎知識	金子 弘美 先生 虎の門病院 看護部 管理看護師長
4 労働安全衛生の基本的知識	三谷 千代子 先生 虎の門病院 分院 看護部 管理看護師長
5 接遇・マナーの基本 ～患者・家族へのかかわり方～	水落 真紀 先生 虎の門病院 看護部 管理看護師長
6 倫理の基本 ～医療機関において求められる倫理的な行動～	山元 智穂 先生 虎の門病院 看護部 老人看護専門看護師
7 環境整備 ～ベッドメイキング、リネン交換など～	三谷 千代子 先生 虎の門病院 分院 看護部 管理看護師長
8 清潔のお世話 ～入浴、清拭、洗髪、身だしなみ～	合澤 葉子 先生 虎の門病院 分院 看護部 看護師長
9 排泄のお世話 ～排尿・排便のお世話、おむつ交換など～	合澤 葉子 先生 虎の門病院 分院 看護部 看護師長
10 食事のお世話 ～食事援助・介助の基本～	山元 智穂 先生 虎の門病院 看護部 老人看護専門看護師
11 洗面のお世話 ～顔を拭く、ひげを剃る、歯を磨く～	水落 真紀 先生 虎の門病院 看護部 管理看護師長
12 移動のお世話 ～歩行、車椅子、ストレッチャー、スライディングボード～	三谷 千代子 先生 虎の門病院 分院 看護部 管理看護師長
13 診療にかかわる補助業務の基本	金子 弘美 先生 虎の門病院 看護部 管理看護師長
14 医療安全 ～事故防止の基本的な心構え、事故発生時の対応～	山本 和枝 先生 虎の門病院 看護部 管理看護師長
15 感染予防 ～手洗い、標準予防策など～	高橋 並子 先生 虎の門病院 看護部 看護部次長/ 感染対策室

認知症コース

認知症患者を知る・見守る・ケアするための基本を学ぶ

NEW

全テーマ通年配信

1テーマ約30分

テーマ	講師
1 入院中の認知症の人に対する看護に必要な アセスメントと援助技術＜看護編1＞	佐々木 千佳子 先生 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 看護部 認知症看護認定看護師
2 入院中の認知症の人に対する看護に必要な アセスメントと援助技術＜看護編1 事例＞	佐々木 千佳子 先生 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 看護部 認知症看護認定看護師
3 認知症の人とのコミュニケーション＜看護編2＞	萩原 淳子 先生 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 看護部 認知症看護認定看護師
4 認知症の人に対するコミュニケーション方法 および療養環境の調整方法＜看護編2 事例＞	萩原 淳子 先生 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 看護部 認知症看護認定看護師
継続配信（通年配信）	
I 認知症の原因疾患と病態・治療＜医学編1＞	佐々木 淳 先生 医療法人社団 悠翔会 理事長／診療部長
II 認知症の行動・心理症状(BPSD)、せん妄の予防と対応 ＜医学編2＞	佐々木 淳 先生 医療法人社団 悠翔会 理事長／診療部長
III 認知症に特有な倫理的課題と意思決定支援 ＜倫理編＞	四垂 美保 先生 医療法人社団 慶成会 青梅慶友病院 師長/ 認知症看護認定看護師

看護研究コース

院内発表、学会発表で看護を共有しよう！読む技術と伝える技術を磨く

全テーマ通年配信

監修：中村 美鈴 先生／東京慈恵会医科大学 医学部看護学科 成人看護学 教授

初めての院内発表

1テーマ約30分

テーマ	講師
1 院内発表につなげる気づき ～気づきから臨床研究につなげるために～	樺山 定美 先生 前 横浜創英大学 看護学部 成人看護学 講師/ 急性・重症患者看護専門看護師
2 文章の書き方 ～人に伝わる文章を書くコツ～	明神 哲也 先生 東京慈恵会医科大学 医学部 看護学科 成人看護学 講師
3 よりよい看護ケアのためのケーススタディ（事例研究） ～実践につなげる研究とは～	渡邊 好江 先生 杏林大学医学部付属病院 高度救命救急センター 急性・重症患者看護専門看護師
4 倫理的配慮の基本	明神 哲也 先生 東京慈恵会医科大学 医学部 看護学科 成人看護学 講師
5 文献はなぜ読むの？ どう探すの？	室岡 陽子 先生 東京慈恵会医科大学 医学部 看護学科 成人看護学 講師 皮膚・泌尿ケア認定看護師
6 発表で気をつけること、おさえるポイント ～次の看護研究につなげるために～	小幡 祐司 先生 横浜市立大学附属市民総合医療センター 急性・重症患者看護専門看護師

初めての学会発表

1テーマ約60分

継続配信（通年配信）

テーマ	講師
I コースオリエンテーション ～看護研究をはじめるために～	中村 美鈴 先生 自治医科大学 看護学部 成人看護学 教授
II 看護研究とは？ どうして研究するの？	上澤 弘美 先生 総合病院土浦協同病院 救命救急センター 急性・重症患者看護専門看護師
III 研究デザインを理解する I	樺山 定美 先生 前 横浜創英大学 看護学部 成人看護学 講師/ 急性・重症患者看護専門看護師
IV 研究デザインを理解する II	小幡 祐司 先生 横浜市立大学附属市民総合医療センター 急性・重症患者看護専門看護師
V 文献の読み方 I ～量的研究のクリティーク～	樺山 定美 先生 前 横浜創英大学 看護学部 成人看護学 講師/ 急性・重症患者看護専門看護師
VI 文献の読み方 II ～質的研究のクリティーク～	吉田 紀子 先生 獨協医科大学病院 集中治療室 急性・重症患者看護専門看護師
VII 研究テーマの絞り込み	谷島 雅子 先生 自治医科大学附属病院 救命救急センター 急性・重症患者看護専門看護師/ 救急看護認定看護師
VIII 文献検索と文献検討を行う	渡邊 好江 先生 杏林大学医学部付属病院 高度救命救急センター 急性・重症患者看護専門看護師
IX 研究にまつわる倫理的配慮	吉田 紀子 先生 獨協医科大学病院 集中治療室 急性・重症患者看護専門看護師
X 研究計画書を作成する	渡邊 好江 先生 杏林大学医学部付属病院 高度救命救急センター 急性・重症患者看護専門看護師
XI 研究活動を実施し、データを得る	上澤 弘美 先生 総合病院土浦協同病院 救命救急センター 急性・重症患者看護専門看護師
XII 研究論文を作成する I ～研究結果を表現する～	段ノ上 秀雄 先生 学校法人和洋学園 和洋女子大学
XIII 研究論文を作成する II ～研究結果を考察する～	中村 美鈴 先生 自治医科大学 看護学部 成人看護学 教授
XIV 研究論文を作成する III ～論文にまとめる～	中村 美鈴 先生 自治医科大学 看護学部 成人看護学 教授
XV 研究成果を発表する I ～演題応募と発表のタイプ～	段ノ上 秀雄 先生 学校法人和洋学園 和洋女子大学
XVI 研究成果を発表する II ～パワーポイントを活用する～	小幡 祐司 先生 横浜市立大学附属市民総合医療センター 急性・重症患者看護専門看護師

社会人基礎力を鍛え、組織の看護力アップを支援～

院内全体研修

医療施設で働くすべての方にとってほしい・身につけてほしいテーマ

全テーマ通年配信

医療安全コース 1テーマ約30分

安心・安全なケアを提供し医療の質を高める

監修:杉山 良子 先生
パラマウントベッド株式会社 技術開発本部
主席研究員(看護師)/一般社団法人
医療安全全国共同行動 改善アドバイザー

テーマ	講師
1 病院の職員みんなで「医療安全」を考えてみよう ～患者安全に必要なことを知る～	杉山 良子 先生 パラマウントベッド株式会社 技術開発本部 主席研究員(看護師)/一般社団法人 医療安全全国共同行動 改善アドバイザー
2 チームSTEPPS:エビデンスに基づいた チーム医療のすゝめ ～なぜチーム・トレーニングが必要か～	種田 憲一郎 先生 国立保健医療科学院 席主任研究官
3 チームSTEPPS:エビデンスに基づいた チーム医療のすゝめ ～チームとして何ができるとよいのか～	種田 憲一郎 先生 国立保健医療科学院 席主任研究官
4 KYTを実践してみよう 【動画編】	黒川 美知代 先生 武蔵野赤十字病院 医療安全推進センター 医療安全推進室 医療安全管理者/看護師長

倫理コース 1テーマ約30分

患者にとっての最善とはなにか?施設全体で考えよう

テーマ	講師
1 臨床倫理入門	三浦 靖彦 先生 東京慈恵会医科大学附属柏病院 総合診療内科 診療部長
2 本人・家族と考える意思決定とその支援	三浦 靖彦 先生 東京慈恵会医科大学附属柏病院 総合診療内科 診療部長
3 看護職のための臨床倫理 ～意思決定支援を中心に～	伊藤 麻紀 先生 日本赤十字社医療センター 看護部

社会人基礎力コース 1テーマ約30～50分

チームで協働するための基礎を身につけるために

テーマ	講師
1 【接遇】医療職に本当に必要な接遇を身につける	奥山 美奈 先生 TNサクセスコーチング株式会社
2 【接遇】医療現場での適切なクレーム対応	奥山 美奈 先生 TNサクセスコーチング株式会社
3 よくわかる個人情報の基本と取り扱い方	須貝 和則 先生 国立国際医療研究センター 医事管理課 課長
4 身につけておきたい医療現場の情報リテラシー ～情報漏洩はこうやって起きる～	須貝 和則 先生 国立国際医療研究センター 医事管理課 課長
5 医療現場で求められる連携と情報共有 ～チームワークを高めるためのハウレンソウ～	伊藤 由美子 先生 東海大学医学部附属八王子病院 看護部 部長
6 ストレスとのつきあい方 ～怒りのコントロール法を身につける～	久持 修 先生 やまき心理臨床オフィス 代表/臨床心理士
継続配信(通年配信)	
I 医療職に必要な「社会人基礎力」の育て方	高橋 恵 先生 聖マリアンナ医科大学 ナースサポートセンター 統括看護部長/ センター長

感染対策コース 1テーマ約30分

全職員が取り組む感染予防とその対策

テーマ	講師
1 スタンダードプリコーション(標準予防策)と 経路別予防策 ～医療従事者に必須の感染対策の基礎～	島崎 豊 先生 NPO法人 日本・アジア口腔保健支援機構 理事/中部地区中材業務研究会 会長
2 アウトブレイク対策 ～薬剤耐性菌と抗菌薬の適正使用を知ろう～	島崎 豊 先生 NPO法人 日本・アジア口腔保健支援機構 理事/中部地区中材業務研究会 会長
3 インフルエンザ感染予防対策	藤田 烈 先生 帝京大学臨床研究センター 講師/ 帝京大学 医学部 臨床研究医学講座 臨床試験学専攻
4 感染性胃腸炎対策 ～汚物処理、器具消毒の手順と注意点 ノロウイルス感染症を中心に～	藤田 烈 先生 帝京大学 臨床研究センター 講師/ 帝京大学 医学部 臨床研究医学講座 臨床試験学専攻

チーム医療コース 1テーマ約30分

多職種間や患者・家族との実践的コミュニケーション方法

テーマ	講師
1 チーム医療のためのコミュニケーションのコツ ～信念対立説明アプローチ入門～	京極 真 先生 吉備国際大学大学院 保健科学研究科 准教授/作業療法士
2 チームで共有する患者への悪い知らせの伝え方	藤森 麻衣子 先生 国立研究開発法人 国立がん研究センター 社会と健康研究センター 健康支援研究部・ コホート連携研究部 室長
3 効果的な多職種カンファレンスを実現するためのスキル ～効果的な情報共有の方法～	永井 康徳 先生 医療法人 ゆうの森 理事長

災害対策コース 1テーマ約30分

平時の備え、発災時の対応を学ぶ

テーマ	講師
1 災害時に医療従事者が自身の身を守るために	河島 譲 先生 国立病院機構 災害医療センター 厚生労働省DMAT事務局/ DPAT事務局 医師
2 災害時における連携	千島 佳也子 先生 国立病院機構 災害医療センター 厚生労働省DMAT事務局/ 救急看護認定看護師
継続配信(通年配信)	
I 災害に備える ～災害発生時、医療施設と従事者が行うべきこと～	寺田 英子 先生 前 JA広島総合病院 看護部 副部長
II 災害を経験してみえたもの ～被災地病院の看護部長の語り～	庄司 正枝 先生 医療法人社団 健育会 石巻健育会病院(石巻港湾病院) 看護部長

グローバルセミナーコース

看護の著名な講師陣による貴重な講義を特別配信!

継続配信(通年配信)	
I 看護における臨床推論とその会得方法 How to learn nursing Clinical Reasoning	バトリシア・ペナー 先生 カリフォルニア大学 サンフランシスコ校 名誉教授

II クリティカルケア領域における看護師の 成長モデルと臨床推論との結びつき Relations between critical care nurse's progress model and Clinical Reasoning	バトリシア・ペナー 先生 カリフォルニア大学 サンフランシスコ校 名誉教授
---	---

※各テーマのオンデマンド配信期間は2020年3月末までです

オプション

オプションコース 105 テーマ

※精神科コースオプションを含む
各テーマ、講師は変更する場合があります
講師の肩書は収録時のものです
公開初日は当日【17:00～】ご利用いただけます

看護管理者特別コースⅠ

〈基礎・概論編〉認定看護管理者 セカンド・サードレベルを対象に
マネジメントスキルの基礎を学ぶ

全テーマ通年配信 1テーマ約50分

監修: 任 和子 先生
京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 臨床看護学講座 教授

継続配信 (通年配信)

テーマ		講師
I	保健医療福祉政策の動向 ～過去・現在・未来。これからの看護はこう変わる～	宮田 俊男 先生 医療法人社団DENみいクリニック 理事長 / 日本医療政策機構 理事
II	病院、看護を中心にみた、診療報酬・介護報酬 ～それぞれの役割とリンケージ～	中林 梓 先生 株式会社ASK 梓診療報酬研究所 代表取締役
III	労働契約、労使関係の基礎知識と 働き方改革への対応	外村 高御 先生 ムスビ人事組織コンサルティング 特定社会保険労務士 / 医療労務コンサルタント
IV	看護職にかかわる財務管理、 経営分析データのみかた	大島 敏子 先生 NPO看護職キャリアサポート 顧問、 フリージア・ナースの会 会長
V	スタッフが活躍する組織 ～看護提供方式からの展望～	任 和子 先生 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 臨床看護学講座 教授
VI	人的資源の育成 ～新・ファシリテーター型リーダーシップのすすめ～	内藤 知佐子 先生 京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター クリニカルコミュニケーションセンター 教育研修担当 助教
VII	看護管理者の倫理実践と責務を考える	内田 宏美 先生 島根大学医学部 基礎看護学講座 教授
VIII	質管理 ～看護の質の向上のために看護を評価する～	熊谷 雅美 先生 公益社団法人 日本看護協会 常任理事
IX	組織論・組織分析 ～組織戦略につながる組織構造と組織分析の理解～	松浦 正子 先生 神戸大学医学部附属病院 副病院長 / 看護部長
X	目標管理と人事考課の基本的理解	渡辺 明良 先生 聖路加国際大学 常任理事 法人事務局長
XI	問題解決思考法 ～思考変化と頭の整理法～	田中 智恵子 先生 明治大学 グローバルビジネス科 (MBA) 助教 / 株式会社メディカルクリエイト 看護経営コンサルタント
XII	院内外での多職種との連携・協働を知る	山田 佐登美 先生 川崎医科大学総合医療センター 看護部長付参事

看護管理者特別コースⅡ

〈実践編〉認定看護管理者 セカンド・サードレベルを対象とした
病院・病棟に活かせるマネジメント術

全テーマ通年配信 1テーマ約50分

監修: 任 和子 先生
京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 臨床看護学講座 教授

リニ
ュー
アル

テーマ		講師
1	ベスト オブ ベストの看護をつくり出す	任 和子 先生 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 臨床看護学講座 教授
2	人材を育てる具体策 ～対応に配慮が必要な看護師への支援～	川上 ちひろ 先生 岐阜大学 医学教育開発研究センター
3	組織のモチベーションを高めるマネジメント	深澤 優子 先生 医療法人社団福寿会 人事部長・副看護部長 / 株式会社プライムワークス 代表取締役社長
4	良質な看護を提供するための看護補助者との 協働システム	山中 寛恵 先生 滋賀県立総合病院 院長補佐・看護部長
5	看護実践能力の標準化とクリニカルラダーの 活用	川本 利恵子 先生 日本看護協会 常任理事
6	データを活用した戦略的病棟マネジメント ～ DPCと重症度、医療・看護必要度～	木村 憲洋 先生 高崎健康福祉大学 健康福祉学部 医療情報学科 准教授
7	地域へとつながる看護連携の実際 ～看多機、訪問看護ステーションなど～	坂井 志麻 先生 東京女子医科大学 看護学部 老年看護学 准教授
8	入退院支援加算を読み解く	餅田 敬司 先生 京都橘大学 看護学部 准教授
9	倫理ラウンドを通して組織で倫理的感受性を 高める	古谷 和紀 先生 京都大学医学部附属病院 看護部管理室(教育担当) 実践支援室 副看護部長 / 老人看護専門看護師
10	現場の改善に活かせるデータ作成と活用法	瀬戸 僚馬 先生 東京医療保健大学 医療保健学部 医療情報学科 准教授
11	院内の多職種によるチームケア提供の 実際と課題	松永 智香 先生 JA高知病院 副院長 / 看護部長
12	人的資源を発掘し、看護力アップの組織デザイン ～専門分野や認定保有者を活かし患者アウトカムを 変える～	梅田 恵 先生 昭和大学大学院 保健医療学部研究科 教授、 昭和大学病院 看護部 がん看護専門看護師

入退院支援・地域包括ケアコース

リニュー
アル

見てわかる！ 病棟・外来・地域をつなぐ看護師へ
成長できる実践のコツ

毎月1日から2020年3月末まで配信 1テーマ約50分

監修：角田 直枝 先生

茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター看護局長／がん看護専門看護師

テーマ	講師
4月開始	
入院前からはじめる！ スクリーニングと専門職種との連携	石原 ゆきえ 先生 昭和大学江東豊洲病院 老人看護専門看護師
入院時・退院時の地域連携とカンファレンス	坂井 志麻 先生 東京女子医科大学 看護学部 老年看護学 准教授
5月開始	
あなたの病棟で本人の意向を尊重した医療・ ケアを提供するために	濱野 淳 先生 筑波大学 医学医療系、筑波大学附属病院 医療連携患者相談センター
地域包括ケア病棟におけるサブアキュートの 運用の実践	山崎 理香 先生 国家公務員共済連合会 水府病院 看護部長
6月開始	
病院からの訪問看護出向システムとその効果	角田 直枝 先生 茨城県立中央病院・ 茨城県地域がんセンター 看護局長/ がん看護専門看護師
知っておきたい在宅看護でのポイント ～地域で看護を広げていこう～	福田 裕子 先生 株式会社まちナース まちのナースステーション八千代 統括所長
7月開始	
訪問看護におけるリスクマネジメント ～患者と自身を守るために～	高砂 裕子 先生 一般社団法人 南区医師会訪問看護ステーション 管理者、 一般社団法人 全国訪問看護事業協会 常任理事
介護施設における看護師の役割 ～特養、老健、グループホーム、有料老人ホーム～	小谷 洋子 先生 有料老人ホーム カーサラチナみなとみらい 看護主任
8月開始	
病院から在宅へつなぐ褥瘡ケア	政田 美喜 先生 三豊総合病院 看護部/ 皮膚・排泄ケア認定看護師
高齢者介護施設における感染症対策 ～病院とはここが違う～	和田 孝子 先生 JA長野厚生連 富士見高原医療福祉 センター・富士見高原病院 感染管理部 (地域の感染症対策あらいぐま) 感染症看護専門看護師
9月開始	
医療的ケア児への退院支援	中島 由美子 先生 医療法人恒貴会 訪問看護ステーション 愛美園 所長
がん患者と家族への協働的意思決定支援	秋山 正子 先生 マギーズ東京 センター長

※各テーマのオンデマンド配信期間は2020年3月末までです

全 45 テーマ！ + 技術動画・イラスト

学研介護サポート

各テーマ配信開始から2020年3月末まで配信

新人・中堅介護職員が見ただけでわかる研修ツール！

監修：白井 孝子 先生／東京福祉専門学校 副学校長

あいさつのポイント

- あかるく、いっつも、さきに、づけて
- あいさつに、相手の名前をプラス



新人介護スタッフ向け講義も配信！
介護の魅力発信！自信をつけて学び
につなげる介護福祉士をはじめと
する、介護スタッフの資質向上に！
リーダー、管理者向け講義も開始

➡ 詳しくは別紙パンフレットで

約 330 テーマ！

ビジュアル ナーシングメソッド

全テーマ通年配信

看護技術の根拠を理解し、安全なケアを習得



OJTの事前学習に使える！

特長 ① 看護手順書

簡単に施設独自の内容に編集できる！

特長 ② 技術動画

手技だけでなく、ベッドサイドの声かけから確認できる！

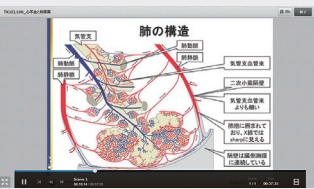
➡ 詳しくは別紙パンフレットで

看護師の

特定行為研修

全テーマ通年配信

医師の判断を待たずに患者の病態を適切にとらえ、手順書にのっとり38
の診療の補助行為を行うための特定行為研修を学研のe-ラーニングで！



共通科目と区分別科目の講義、演習、
実習、OSCEの教育プログラムをご
提供します！

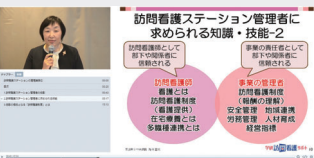
➡ 詳しくは別紙パンフレットで

学研訪問看護サポート

全テーマ通年配信

訪問看護の現場の声から生まれたe-ラーニング！

監修：角田 直枝 先生／茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 看護局長



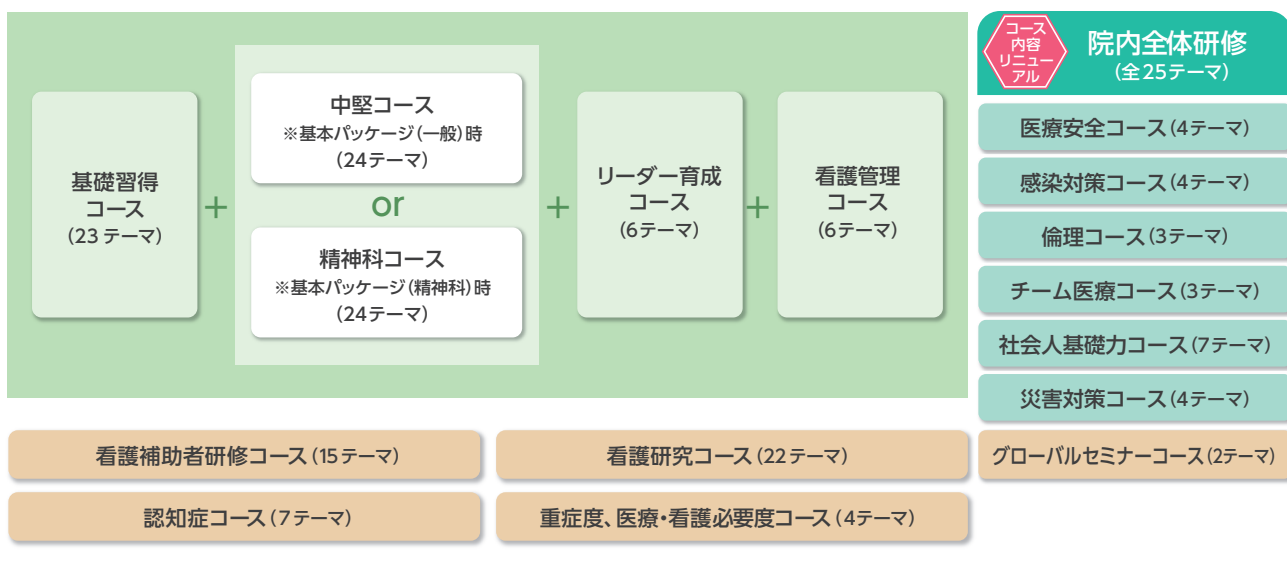
訪問先での言葉づかいからステーション
の運営方法まで、訪問看護にかかわる
すべてのスタッフが学習できる！

➡ 詳しくは別紙パンフレットで

コース紹介

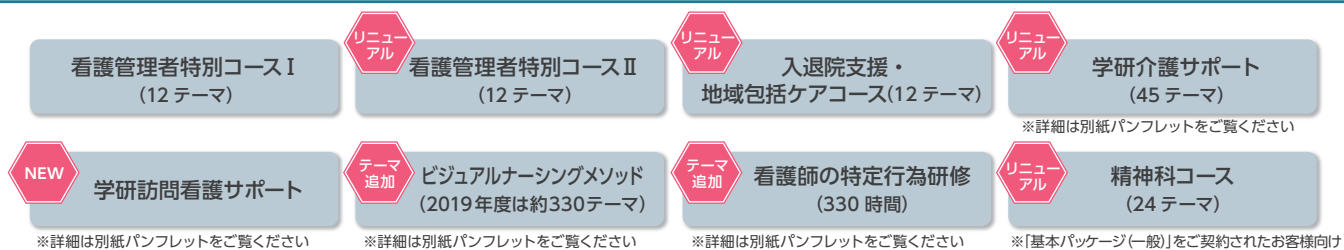
全23コース、239テーマの講義+看護技術約330テーマをご利用いただけます！

基本パッケージ (一般or精神科) 全15コース



+

選べるオプション



受講費用

2019年4月からの受講費用となります

▶「基本パッケージ (一般)」または「基本パッケージ (精神科)」

年度契約のみ

病床数	199床以下	200～399床	400～599床	600床以上
料金(税別)	39,800円/月	49,800円/月	59,800円/月	69,800円/月

▶ オプション (税別)

年度契約のみ

看護管理者特別コースⅠ	看護管理者特別コースⅡ	入退院支援・地域包括ケアコース	学研介護サポート	学研訪問看護サポート
10,000円/月	10,000円/月	10,000円/月	10,000円/月	15,000円/月
ビジュアルナースングメソッド	看護師の特定行為研修※2 (共通科目)	精神科コース (「基本パッケージ(一般)」をご契約のお客様向け)	視聴状況見える化オプション (有料版/年4回※3)	
20,000円/月※1	5,000～10,000円/月	10,000円/月	10,000円/年度	

※1 ビジュアルナースングメソッドを単体で(基本パッケージのお申し込みなく)お申し込みされる場合は、40,000円/月(税別)となります

※2 看護師の特定行為研修の区分別科目の費用については、別紙/パンフレットをご参照ください

※3 無料版(年2回)は全病院に適用されます

※消費税の変更に伴い、2019年10月1日以降の受講費用より新税率を適用させていただきます

年度途中からの申し込みも可能です

お問い合わせ・資料請求は

株式会社 学研メディカルサポート

〒141-8414 東京都品川区西五反田 2-11-8

☎ 03-6431-1228 (代表)

平日 9:00～18:00

担当：営業企画部

FAX 03-6431-1414

WEB <https://gakken-meds.jp>

20190107